



ホーム>世界>ガーナ クリスさんの報告03

一緒に歩もう!一緒に変わろう!「立ち上がった世界の人々」の21世紀の夢を応援しよう!

プログラム内容  
2011年4月

報告1  
2011年5月

報告2  
2011年10月

報告3  
2012年1月

報告4  
2012年7月

報告5  
2012年10月

報告6  
2013年4月



現在

## からし種エージェントによるからし種エージェント増殖と地域変革

西アフリカ・ガーナ

### クリスさん、2012年のビジョン

「共に喜ぶ町づくり」は、トータルに人を生かすリーダーが町にあふれること! 2012年1月

新しい年2012年が始まった! 「からし種エージェントが、からし種エージェントを増殖する!」2011年にこのビジョンを実践し続けたクリスさんには、その実践から収穫があった。その収穫を適用することが、クリスさんの2012年の目標だ。

収穫の一つは、地域ごとに選抜された2人の「からし種エージェント」が、自分のように地域のもっとも弱い立場の人々に仕える「からし種エージェント」を見出し、励まし育てたので「次期からし種エージェント」がかなりの人数になったことである。実際、昨年、一つの地域でクリスさんに選抜された2人が現場で実地訓練をし、研修会では実践の意義を頭の中でも整理することができた「第二世代からし種エージェント」は8人。つまり一つの町では、2人を合わせた計10人がさらにそれぞれ、2人から5人くらいを地元での生活の中で訓練してきた。今では、30-50人の「第三世代からし種エージェント」が一つの町に誕生していることになる。

そこで、2012年は、ガーナ国内で2つの地域、ガーナ海岸沿いセントラル地方のケープ・コーストとボルタ地方のカンタカに絞り込み、「人と社会がトータルに変革された町」となるように、クリスさんは「初代からし種エージェント」たちと、増殖して「第二世代、第三世代からし種」となった人々のフォローアップに専念することにしたのだ。

2012年半ばには50人ほどになる「からし種エージェント」たちを地元の現場でフォローアップ訓練すれば、地域の変革に情熱をもつ彼らが見出す町のニーズとそれに対応したビジョンは、より明確なものだろう。また、それを実現するためのアイデアも具体的になり、彼らのエネルギーも大きいことだろう。変化の可能性やぶつかる障壁を一緒に語りあい、乗り越えていく道筋という考え方を分かち合うこともできる。このように2011年の収穫を土台にして、クリスさんは、以前のレポートに掲載されている「からし種成長クラブ」が始めた1回限りの種まきから一歩、踏み出して、地域変革のために、このクラブで何回かの継続活動をする「地域の種プロジェクト」をチャレンジしようとしている。この研修と実践によって、人を生かしたいと願い、リーダーの可能性を多く秘めている人たちが、実際に町を変えてくために動けるようになり、一層、影響を及ぼすようになるとクリスさんは思い描いている。

「共に喜ぶ町」とは、トータルに人を生かすリーダーたちが町にあふれることだ、と信じるクリスさんにとって、「からし種エージェント増殖プログラム」は実践的リーダーシップ研修とし



て欠かせないものなのだ。

クリスさんの2012年のチャレンジは、日本の私たちにも貴重な学びの機会である。地域変革の鍵として自主形成された「からし種成長クラブ」がもたらす地域へのインパクトも、楽しみにしたい。日本の皆さまと共に、ガーナの人々を応援し、学ぶ機会を2012年も心から期待して。



[プログラム内容](#)   [Report01](#)   [Report02](#)   [Report03](#)   [Report04](#)   [Report05](#)   [Report06](#)

[Page Top](#)

[Share](#) |

[ホーム](#)   [活動内容](#)   [FVIの特徴](#)   [参加する](#)   [寄付・献金](#)   [お問い合わせ](#)

Copyright(c) Friends with the voiceless International All Right Reserved

